

マ タ タ ビ

Actinidia polygama

種名



分類	被子植物双子葉類マタタビ科	俗称		生活型	落葉つる性木本
分布	北海道、本州、四国、九州				
形態	葉は長さ10cmの卵形。葉の質感は薄く、裏面は薄い緑である。 花は直径約2cmで、雄花、雌花、両性花の3種類が咲く。雄花は1か所に1~3個、雌花と両性花は1個ずつ咲く。				
類似種					
生息場所	つるを伸ばして、ほかの樹木などに絡んで育つ。				
繁殖	花期は6~7月。花色は白色。結実期は9~10月。実の色は緑色~黄色。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
トピック	ネコが好むことで有名な実は、長細く、先端が尖っている。熟すと縁から黄色になる。独特の甘みと辛みがあり、生で食べるほか、塩漬けや果実酒に利用される。				
引用文献: 『よくわかる 樹木大図鑑 平野隆久著』を改変					